

宮地小だより

12月

文責
八代市立宮地小学校
校長 嶋村 立馬

「み」みんななかよく 「や」 やいとげよう最後まで 「じ」 自分からすすんでがんばる宮地っ子

持久走大会みんながんばりました!!

12月13日(火)宮地小学校の持久走大会を開催することができました。当日は前日からの雨で、グラウンドがぬかるみ、水たまりも見られました。ただ、なんとかいつもの練習の状態子どもたちを走らせたいと、先生方が朝早くからぞうきんで水を吸い取ったり、土を入れたりしたのですが、運動場がとても走れる状態にはなりません。そこで仕方なくいつもと違う道路からスタートしゴールするコースに変更しました。練習してきたコースで走ることはできませんでしたが、なんとか大会を実施できてよかったです。また、子どもたちががんばって走る姿はとてもかっこいいと思いました。様々なことを無理とあきらめてしまう風潮がある昨今、持久走大会のように、自分に挑戦するような機会はとても大切だと感じています。そして、何かに一生懸命に取り組むことがとても大切なことなんだと、子どもたちには感じてほしいと思っています。

一生懸命にゴールをめざした子どもたち、とてもすてきでした。保護者、ご家族の皆様をはじめ、多くの方々に沿道から声援を送っていただきました。本当にありがとうございました。



【低学年の部】



【中学年の部】



【高学年の部】

わくわくタイムで年賀状を書きました

12月13日(水)のわくわくタイムの時間に、おひとりで暮らしておられたり、ご夫婦だけで暮らしておられるご高齢の方々に、子どもたちが年賀状を書きました。宮地福祉会からの依頼で、10年以上、宮地小で続けられている取組です。年賀状が届いた皆さんにはとても喜んでいただいています。高学年の子どもたちが事前に送り先を書いてくれたはがきの裏面に、「明けましておめでとうございます。いつまでの元気で過ごしてください。」など、一人一人がメッセージを書きました。高学年の子どもたちも書き方を丁寧に教えてくれました。今年もはがきを手にした皆さんに喜んでいただけることを願っています。

